

中医会発第 69-072 号

令和 2 年 5 月 11 日

施設長 各位

一般社団法人 中部地区医師会  
在宅医療・介護連携推進事業  
老人保健担当理事 末永 正機



有料老人ホーム・高齢者住宅の施設を対象とした  
『新型コロナウイルス感染予防対策における多職種連携』についてアンケート  
(ご依頼)

平素は当事業へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染予防対策で各施設様では、利用者様、職員の方々の感染対策に追われご苦労されていることと存じます。

さて、当会では、中部地区 12 市町村から委託を受け在宅医療・介護連携推進事業に取り組んでおります。地域において高齢者の方々の生活、介護を担って下さっている皆様、感染対策が長引く中、『施設内への入室を制限する』対策において、医療者の常駐が少なく医療相談などが出来づらい施設等は、多職種との連携で困惑、苦慮されている実情があるのではと考えました。

そこで、実情を知る為にアンケート調査を実施し、今後の連携における支援等に繋いでいければと考えています。

つきましては、公務ご多忙の折、大変恐縮ではございますが、別紙アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

なお、FAX で送信しましたアンケート用紙に直接記入下さり、5 月 18 日 (月) までにお手数ですがご返信をお願いいたします。

記

目的：感染対策における施設内への入所制限を調査し、適切な感染対策による多職種連携が行えるように支援する。

調査内容：高齢者施設、高齢者住宅での新型コロナウイルス感染対策における多職種連携の把握

調査期間：令和 2 年 5 月 11 日 (月) ～ 令和 2 年 5 月 18 日 (月)

提出方法：F A X 098-936-8207にてご返信をお願いいたします。

<お問い合わせ先> 中部地区医師会 在宅医療介護連携推進支援センター

担当：新垣、宮城、津嘉山、上里 TEL：098-936-8112 FAX：098-936-8207